

2010年 F4西日本シリーズ Rd,4 吉田広樹 〈鈴鹿サーキット〉

前回のF4シリーズRd.3岡山はF3選手権に出場したため、4月ぶりのF4レースとなりました。また今回の大きなポイントとして今シーズンの新たなレギュレーションに合わせた、カーボンモノコックに2リッターエンジンを積んだ新型のF4での参戦となります。

このマシンにスーパーGTや数々のレースで活躍される「ムーンクラフト」さんのカウルを装着し、走らせてもらえることになりました。このチャンスをご用意して下さったチームオーナーの服部さん、レプリスポーツの皆さん、ムーンクラフト様、そしてスポンサー様、本当にありがとうございます。このチャンスを最大限に活かし、開発も含めて結果で恩返ししていきたいと思っています。



7月9日 フリー走行 DRY→WET

迎えたレースウィーク、曇り空の中フリー走行が始まりました。この日までにマシンのシェイクダウンは行っていたものの、トラブルや雨での走行など、満足いくテストが出来ないままレースウィークを迎えることとなりました。そこで、この日の為に事前にテストメニューを考えていただきメニューを消化していこうと思ったのですが、2本目前には雨が降り始めてしまい、完璧なWETコンディションとなってしまいました。しかし、

この日はレプリスポーツさんはもちろん、服部さんやムーンクラフトのエンジニアさんなどつきっきりでマシンのセットチェンジを行ってくれたため、問題となっていたオーバーステアに対するの対策やセットアップの方向性など雨の中でもしっかりとデータを収集出来たと思います。しかし、DRYコンディションでのタイムはトップから4秒落ち、WETコンディションでも1秒落ちと厳しいレースが予想されます。

7月10日 フリー走行 DRY

今回のレースは予選が土曜日、決勝、日曜日というスケジュールで行われます。通常土曜日もテストに専念できるスケジュールなのですが、今回はこの予選前に行われる30分のフリープラクティスでマシンのセットを決めていかなければなりません。ましてや昨日の大雨とは打って変わりこの日は晴天。昨日のWETコンディションでのセットをベースにMEWタイヤで予選シミュレーションを行いました。30分しか時間がないため計測2周ごとにピットインを繰り返して、セットチェンジを行います。最終的に昨日の4秒落ちから1秒差までは詰めることが出来たのですが、1秒という差は決して惜しい差ではありません。しかし、タイムの落ち幅や予選に向けての方向性など、走るたびにいい方向に進んでいるのは実感できました。



Team Naoki

with

Laprod
LAPROD RACING

2010年 F4西日本シリーズ Rd,4 吉田広樹 〈鈴鹿サーキット〉

公式予選 5番手/17台中 DRY

午後に入り、気温・路面温度ともに上昇する中、公式予選を迎えることとなりました。朝のフリー走行のマシンバランスからもう一度NEWタイヤを想定して、セットアップを行います。20分の予選時間のうち、5分ほど他車の様子を伺ってコースイン。今までマシンバランスとしてはずっとオーバーステアに悩まされていたのですが、走り始めてすぐにそれが解消されているのがわかりました。計測2周目からアタックを行い3周目には2'08,406というタイムで5番手につけます。続けてア

7月11日 決勝 優勝/17台中 WET

朝から曇り空のこの日、決勝時間が近づくにつれ雨脚が強まります。そこでチームの方と話し合い、金曜日のWETコンディションのセットを元に雨量なども考慮してセットチェンジを行いました。マシン特性などからスタートでのポジションアップにかけるしかないと思い、フォーメーションラップでもリアタイヤを入念に温めます。

フォーメーションラップで止まったマシンがあった為、1周減算の9週のレースがスタートします。



タックを行ったのですが、タイムアップはならず、タイヤを温存するためにもこのままアタックをやめ、トップから0.7秒落ちで公式予選を終えることとなりました。この予選では、予選に向けオーバーステア対策でセットチェンジを行ったのですが、その結果行き過ぎてしまいアンダーステアに悩まされてしまいます。けれども、どこを変えればどういう動きになるかなど、この新車が少しずつではあるけどわかってきたと思います。

シグナルレッド・消灯・スタート！！

タイミングもよく、ストールしたマシンもあった為、1コーナーまでに2つポジションをあげ3位に。そのまま1~2コーナーにかけて大外を回り、2台を抜いて一気にトップに躍り出ることになりました。そこからは後続を引き離すべくプッシュします。マシンバランスも凄く走りやすかった為、雨量は徐々に強くなっていく状況でしたが、ファステストラップを刻みながら2位の選手との差を広げます。残り2周となった時点では後ろとの差もあったのでペースをコントロールして走行し、最終的には2位に12秒近い差をつけて優勝することが出来ました。

Team Naoki

with

Laprod
LAPROD

〈NO.2〉

2010年 F4西日本シリーズ Rd,4 吉田広樹 〈鈴鹿サーキット〉

今回のレースは新型マシン投入という大きなポイントもあり、自分の中でも特別なレースでした。F3のレースに出場させていただいたり、周りの選手に比べて経験があることも実感しています。そういう状況でレースに出る以上、絶対に勝たなければいけないし、ムーンクラフトさんやつきっきりで見てくれた服部さん、スポンサー様やチームのためにも情けないレースは出来ません。ましてや金曜日の状況を考えると、こういう最高の結果で終えたことは素直にうれしかったです。しかし今回は天候に恵まれたのも事実で、完璧なDRYだとまだまだ及ばないこともわかっています。次のレースはS-GTの前座でもあり、シリーズチャンピオンのことを考えても絶対に落とせないレースです。それまでにもっとマシンのセットアップもつめ、自分の技術もあげて挑みたいと思いますので、引き続き、ご指導・ご支援のほどよろしくお願い致します。

Team NAOKI with LE PRIX SPORT
吉田 広樹



Team Naoki
with
Le Prix Sport
LE PRIX SPORT

〈NO.2〉